

スカパーJSAT グループ 2019 年度上半期番組審議会

(スカパーJSAT 第 32 回、スカパー・エンターテイメント第 25 回)

開催年月日：2019 年 8 月 9 日（金）

開催場所：スカパーJSAT 株式会社 役員会議室

出席者

（審議委員）

委員数：7 名

出席委員数：6 名

審議委員長：高畑 文雄

委 員：崔 洋一

委 員：二宮 清純

委 員：草野 満代

委 員：田中 里沙

委 員：安田 洋祐

（スカパーJSAT グループ）

高田 真治：スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員会長

米倉 英一：スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員社長

小川 正人：スカパーJSAT(株) 取締役 執行役員専務 メディア事業部門長

古屋 金哉：(株)スカパー・エンターテイメント 代表取締役社長

手塚 久：スカパーJSAT(株) 執行役員 メディア事業部門コンテンツ事業本部長

三上 武典：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 コンテンツ事業本部コンテンツ事業部長

（報告者）

宮崎 敦史：

スカパーJSAT(株) (旧) メディア事業部門 コンテンツ事業本部 チャンネル事業部 エンターテイメントチーム

長内 敦：

スカパーJSAT(株) (旧) メディア事業部門 コンテンツ事業本部 チャンネル事業部 編成推進チーム

<番組審議>

審議番組（1）『水曜日のニュース・ロバートソン』

報告者：宮崎 敦史

◆放送概要

放送日：毎週水曜 21:00～22:30(2018年4月25日より放送中)

放送チャンネル：BSスカパー！

オンデマンド：スカパー！オンデマンドにてリニア配信

キャスト：【MC】 モーリー・ロバートソン、プチ鹿島

【ゲスト】 週替わり

【みんなのキャッシュレス】 崔真淑

【News ウォッチャー】 露木麻土香

【マンスリーアナウンサー】 月替わり

◆放送コンセプトと実施内容

スポンサーや媒体のしがらみ一切ナシで番組を制作する『スカパー！』だからこそできる、

“付度ナシ”の地上波では絶対できないニュースショー！

MCのモーリー・ロバートソンとプチ鹿島が、国内外のニュースから今取り上げるべきテーマや他のメディアでは取り上げない・取り上げられないトピックを選び、FACT FREE(勝手気ままに)でとことん語る。

放送外でも視聴者との接点を持ち、「番組ファンを増やす」、「番組を見たことがない人への認知拡大」、「放送を見た人の再話題化」を目的として、以下の取り組みを実施。

- ① イベントの開催（第1回：2018年8月25日、第2回：2019年2月23日）
- ② Twitterでのハイライト動画配信
- ③ FNN PRIME オンライン(FNNニュースのポータルサイト)で『Twittin English』コーナーを記事化

<審議委員会からのご意見>

- ・取り上げる企画の選択、ニュースの切り取り方が体当たり企画的でおもしろく、番組の独自性が非常に高い。
- ・MCの声が美しく、目つ、滑舌もよくテンポも速いため、映像を見ないで耳だけで聞いてみても内容がよくわかり、ラジオに近いTV番組と感じた。ポッドキャストのような感じで特定のコーナーをスカパー！の契約をされていない方も聞けるようになると、より視聴者の裾野が広がるのではないか。
- ・議論していると内容がどんどん展開して、最初に取り上げていたニュースと違う話題になっていくことがあるが、これが非常に勉強になるし発見であった。やはり、ニュースはどこか繋がっているのだと認識した。
- ・出演者がグローバルで活躍している人も多く、日本と海外の報道の違いなども聞けてジャーナリズムのあり方を考えさせられた。
- ・イベント開催等で番組ファンを増やしていくのはすごく良い、視聴者と一緒に成長していくことになるので素晴らしい。
- ・新聞等でキャッシュレスについて解説されていても結局わからないことが結構あるが、【みんなのキャッシュレス】では進行の崔さんが等身大で解説してくれるのでわかりやすく、すごく親しみやすかった。

- ・国際色豊かでおもしろかった。モーリー・ロバートソン・ショーという感じ。モーリーさんは知識と知見がありキャラクターが立っている。プチ鹿島さんもモーリーさん同様に料理の仕方がうまい。プロの二人の進行でハラハラ・ドキドキ・ワクワク感の3つの要素が入っていて本当におもしろかった。
- ・誰をゲストに呼ぶかも大きなポイント。そのゲストによって差別化が図れる。
- ・「付度」は流行語大賞みたいなもの、おもしろいニュースショーを届けています、のほうが発本質を突いていると思う。
- ・展開が早いスピードについていけず、もう少しじっくり話を聴きたいと思う時、今この話題の中心は何だろうと思う時があった。今、ニュースの中で何を問題として話しているのか、もう少し丁寧にニュースファクトの整理・解説が送り手側からあったほうが良い。
- ・固定、固着しないで、スタッフで議論しつつ実験精神で番組を進化させていってほしい。

⇒頂いたご意見を参考に、差別化となるゲストの選定や放送以外での番組展開・拡大にこだわることによって視聴者により学びの価値を与えられるよう取り組んでまいります。

審議番組（2）ドラマ『I"s <アイズ>』

報告者：長内 敦

◆放送概要

放送日：

第1話～第5話：2018年12月21日（金）～2019年1月18日（金）21時00分～22時00分

第6話～第13話：2019年3月8日（金）～2019年4月26日（金）21時00分～22時00分

放送チャンネル：BSスカパー！

オンデマンド：スカパー！オンデマンドにてリニア・見逃し配信

キャスト：岡山天音、白石 聖、柴田杏花、萩原みのり、加藤小夏 ほか

◆放送コンセプトと実施内容

- ・BSスカパー！初「週刊少年ジャンプ」作品、少年ジャンプ黄金期の人気作品『I"s <アイズ>』初の実写化
- ・伝説的原作の固定ファンへ満足度の高い作品を届けるため、「原作を忠実に」した作品作り
- ・スカパー！内外問わず視聴規模を拡大するための編成・ウィンドウコントロール
- ・Twitter版ドラマ『I"s』無料配信、LINE LIVEでキャスト出演PR等、新たな視聴ターゲットの発掘を目指し、若年層への作品訴求を実施

<審議委員よりご意見>

- ・コケティッシュな女性群だったり、男性主人公の間抜けさだったり、時にちょっとエロが入ったり、BOY meets GIRLもの、青春ものの普遍性を感じた。こういう作品はどんどん制作されるべきであると思う。
- ・真面目に作られている作品でクオリティの高さ、制作会社とスタッフの能力の高さを感じた。
- ・原作に忠実に、新しいことを何もやらない、余計なことはしないという勇気ある決断をしたことが成功だったと思う。
- ・原作は知らなかったが、オープニング映像を見たときにすごく丁寧なつくりで色合いにもすごく惹かれて、テンションがあ

がった。

- ・色がすごく良く、ずっと木漏れ日みたいな今の言葉でゆるふわな感じの乳白色。いい意味で感情移入できないくらいの圧倒的な絵づくりがなされており、すごいと思った。
- ・自分は少年ジャンプ黄金期を経験しているターゲット年代だが、割と感情移入しながら視聴した。中高生時代の自分もこういうところがあったな、みたいな当時の自分を恥ずかしながら思い出しながらドラマに見入った。
- ・視聴者ターゲットは男性だと思うが、女性もこういう胸キュンドラマは好きだと思う。想定視聴者層の拡大余地があるドラマ。そのためヒロインとともに男性主人公のキャスティングもとても重要。男性目線過ぎるとも感じたので、もう少し女性も意識してほしい。

➡頂いたご意見を参考に引き続き取り組んでいしつつ、ウィンドウの考え方や企画選定基準についてはとるべき戦略に則り最適な選択をしていけるよう検討をするものとします。

<報告事項>

(株)スカパー・エンターテインメントの番組審議と今後の展開について

報告者：古屋 金哉

- ・ 現行ハイビジョンを超える超高画質を実現する次世代の映像規格 4K・8K。2018年12月1日より「新 4K8K 衛星放送」が開始した。
- ・ 9月のラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年のオリンピックまでのこの1年間で「新 4K8K 衛星放送」の周知と視聴機器の更なる普及のために、スカパー・エンターテインメントとして良質な4Kコンテンツをしっかりと届けていく。
「スカチャン2 4K」での2019 F1 グランプリ全21戦のフリー走行、予選、決勝の4K完全生中継、「J SPORTS」でのラグビーワールドカップ全48試合4K生中継等、注目番組が続々と登場。
- ・ スカパーJSAT（株）では、現在光回線経由で地上波・右旋 BS/CS 放送を配信しているが、この9月から左旋の「新 4K8K 衛星放送」を開始する。宅内設備の改修が不要でアダプターの取り付けで簡単に「新 4K8K 衛星放送」に対応可能となる。
- ・ 2019年上半期に話題となった番組出演者の不祥事による今後の対応は、お客様への番組編成告知の前か後かで対応を変える方針（自主番組）
【番組編成告知後の場合】
主演あるいはそれに準ずる演者の場合は放送中止、番手の低い場合は事件状況（悪質性・話題性）で判断
【番組編成告知前の場合】
極力放送は避ける
- ・ 番組供給会社の編成番組については、編成状況の調査等実施するなど連携し、編成のある場合は各番組供給会社の考査体制での判断となるが、上記方針と異なる場合は両社で協議するものとする。